



尼崎市立大庄北中学校
学校だより
校訓『自律、協調、自愛』

令和6年11月号
校長 西村 純一

「給食残量削減プロジェクト」

尼崎市内の中学校で給食がはじまり4年が経ちますが、開始当初より残食量の多さが問題視されています。その問題に対して、生徒会長が尼崎市が設置する意見箱（まちづくり提案箱）に「給食の残食削減」に関する意見を送りました。すると、教育委員会から教育長をはじめ学校給食課の職員の方が直接、生徒に意見を聞きに来校されました。

生徒会の代表から「手を付けていない残食をどこかの事業所へ託せないのか」や「残飯を肥料に活用できないのか」と言った具体的な質問がありましたが、食品衛生法などの食の安全を管理する厳しい法律があり難しいとの回答を受けました。しかし、尼崎市として残食の削減に向けて何ができるのか、また学校ができることは何かを前向きに考える深い話し合いとなりました。

その結果、学校として生徒会が中心となり「給食残量削減プロジェクト」の取組が行われました。全校集会で会長がプレゼンを行い残食の削減を呼びかけました。さらに、「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテストへの応募などいろいろな観点からアプローチをすすめました。

すると市の給食残量調査で、残食量の少ない学校順位がプロジェクト開始時点より2つアップして5位になりました。これは多くの生徒が残食を意識することができた結果です。一人ひとりが一口を大切にすることで学校全体では大きな削減量になることを感じました。この素晴らしい取組が大庄北中学校だけでなく、市内の小中学校や全国に広がっていくことを心より願っています。

◎「めざせ！食品ロス・ゼロ川柳コンテスト」へ約150作品以上の応募がありました。（下に一部を紹介します）

- ・美味しいね 言葉のスパイス 魔法のよう
- ・満腹で ごちそうさまと 笑顔たち
- ・その一口 農家の努力が つまってる
- ・蓋開けて 湯気と笑顔が 溢れ出る
- ・やめようよ 食わず嫌いや 好き嫌い
- ・いただきます 命に感謝 忘れない



保護者のみなさまへ

- 昨年度より教職員の「働き方改革」の一環として、教職員からの挨拶ハガキ（暑中見舞い・年賀状）は原則送付しないこととしております。また、職員室の電話対応時間は、通常8:00～18:45（長期休業中を除く）ですが、テスト期間中など校内に生徒が残っていない場合は17:00までとしています。ご協力とご了承をよろしくお願いします。
- 令和7年1月22日（水）の5校時に参観授業、6校時に新入生の保護者を対象とした入学説明会があります。



尼崎市立大庄北中学校HP
学校からのお知らせ
月間行事予定表
学校だより&保健だより

